

2026 年 1 月 30 日

各 位

株式会社三井住友銀行

C R E ロジスティクスファンド投資法人への
シンジケーション形式による「グリーンローン」の組成について

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：福留 朗裕）は、C R E ロジスティクスファンド投資法人（執行役員：伊藤 毅/以下、「本投資法人」）に対し、本投資法人が策定したグリーンファイナンス・フレームワーク（以下、「本フレームワーク」）に基づくシンジケーション方式のグリーンローン（以下、「本ローン」）を組成いたしました。

グリーンローンは、企業等が環境問題の解決に貢献する事業（以下、「グリーンプロジェクト」）に要する資金を調達する際に用いられる融資であり、具体的には、①調達資金の用途がグリーンプロジェクトに限定され、②調達資金が確実に追跡管理され、③それらについて融資後のレポーティングを通じ透明性が確保されたものを指します。

C R E ロジスティクスファンド投資法人は、基本理念として「物流不動産分野において 60 年以上の事業経験を有する C R E グループの総合力を活かし、テナントニーズに応える良質な物流関連施設への投資により、安定的なキャッシュ・フローを創出し、投資主価値の向上を目指す」ことを掲げ、2018 年 2 月 7 日に東京証券取引所不動産投資信託市場に上場しました。この基本理念を念頭に、持続可能な環境を保持し、持続可能な社会を実現してこそ、良質な物流関連施設への投資を通じて、本投資法人の特徴の 1 つである「長期安定的な資産運用」に取り組み、投資主価値の向上を実現することができるものと考えています。

今般、本投資法人はこのような取組みの一環として、本フレームワークに定める適格クライテリアを充足するプロジェクトの借り換えを資金使途として、グリーンローンを調達いたしました。本フレームワークは、第三者評価として株式会社日本格付研究所（JCR）より、国際金融業界団体の LMA（Loan Market Association）、LSTA（Loan Syndications and Trading Association）及び APLMA（Asia Pacific Loan Market Association）にて策定された「グリーンローン原則」、並びに、環境省にて策定された「グリーンローンガイドライン」等において求められる項目について基準を満たしているとの評価を得ています。

【本ローンの概要】

契約日	2026 年 1 月 28 日
実行予定日	2026 年 1 月 30 日
組成金額	34 億円
契約期間	60 か月
アレンジャー	株式会社三井住友銀行
資金使途	本フレームワークに定める適格クライテリアを満たすグリーンビルディング取得資金のリファイナンス

株式会社三井住友銀行では、お客さまのサステナビリティ経営に向けたソリューションの提供や対話を行い、持続可能な社会及び市場の形成に一層貢献してまいります。

(参考)

C R E ロジスティクスファンド投資法人 ホームページ：

<https://cre-reit.co.jp/>

をご参照ください。

株式会社日本格付研究所（JCR）による評価結果：

<https://www.jcr.co.jp/greenfinance/>

をご参照ください。

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

法人戦略部 サステナブルソリューション室

TEL：03-4333-6965

このお知らせは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。